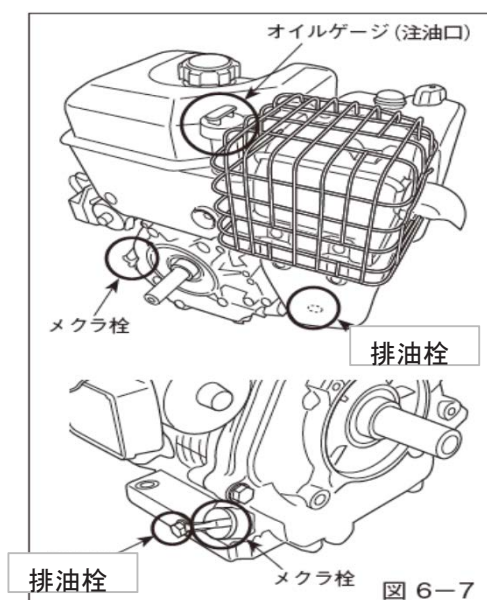
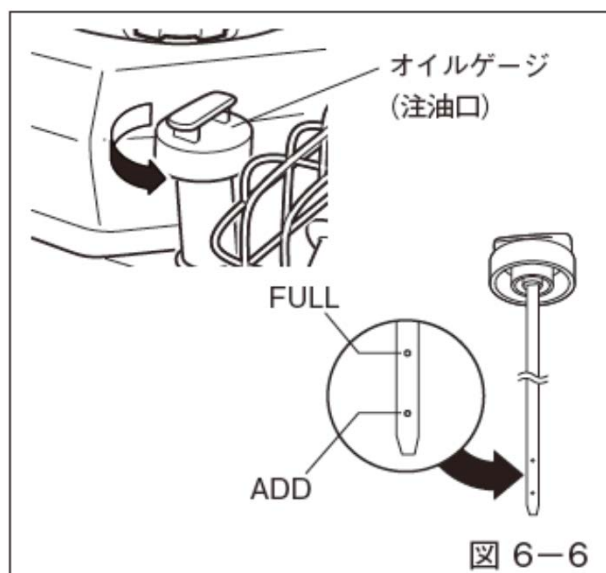


モデル 8-10GBX エンジン25M137



エンジンの点検

1. エンジンオイルの点検

- エンジンのオイル量は、エンジンの始動前にオイルゲージを反時計方向に回して外し、一度ウエスで拭いた後、ゲージをねじ込んで点検してください。
- エンジンオイルの点検は運転5 時間毎に行い、不足の 場合は補充してください。
- エンジンオイルの補充は、本機を水平に置いて行い、オイル量はオイルゲージをねじ込んで、オイルゲージ の「FULL」のラインまで入れてください。

2. エンジンオイルの交換

エンジンオイルの汚れは、作業効率の低下を招くばかりでなく、エンジンの寿命を著しく低下させます。購入後、最初の運転から5 時間経ったら第1 回目のオイル交換を行ってください。その後、25 時間毎に交換してください。また、除雪シーズンが終了した時にも 必ず新しいオイルと交換してください。

【交換手順】

1. オイルゲージを外します。
 2. 排油栓を外し、オイルを抜きます。
 3. 排油栓をスパナで固く締付けます。
 4. 新しいオイルを(容量1.1L)注油口から注入してください。
 5. オイルゲージを時計方向に確実にねじ込んでください。
 6. オイルゲージ(注油口)、排油栓、メクラ栓の締付けを確認してください。
- ※オイルゲージがきちんとねじ込まれていなかったり、オイルゲージキャップ内側のO リングが外れていると、マフラから白煙を吹いたり、エンジン不調の原因 になります。

●推奨オイル

エンジンオイルはスノースロワーの機能を十分に発揮させるため、必ず下記のオイルをご利用ください。

- API サービス等級:SD 以上のクラス
- 厳寒期に適したオイル オイルの粘度番号SAE5W-20, 5W-30,1 0W-30 の いずれでも結構ですが、低温時でも粘度がやわらかなオイルとして5W-20、もしくは5W-30 をおすすめします。

初期交換時期	2回目以降	オイル種類	オイル規格	容量
5時間後	25時間又はシーズン前	エンジンオイル SDクラス以上	5W-30又は 10W-30	1.1L